

「県からのたより」は、年6回発行しています。(次号の発行は12月18日(日)となります。)

熊本県の人口(平成17年8月1日推計) 1,847,098人 男870,123人 女976,975人

発行/熊本県広報課

主な記事

- ②③ 特集/第14回全国ボランティアフェスティバル火の国くまもと
- ③ 広がれ!ボランティアの輪
- ④ 元気いっぱい 人気広がる くまもと農業!!
- ⑥⑦ 県からのお知らせ
- ⑧ 郷(くに)づくり通信・来て見てだより

2005 10月号
No.50

熊本県広報誌

県からのたより

あなたもボランティアの星になるっ!



全国からボランティアを行う方々が熊本に集う「第14回全国ボランティアフェスティバル火の国くまもと」。
 「燃えよボランティア 火の国の集い 熱か心わがまちに」をテーマに、いよいよ10月29日(土)に開幕します。

表紙の絵は、「巨人の星」などで有名な漫画家の川崎のぼるさんが、大会のテーマ「燃えよボランティア」をイメージして、広報用ポスターとしてボランティアで制作して下さったものです。

全体プログラム

		メイン会場		各ブロック会場	
10月29日(土)	午前	ふれあい広場 10:00~17:00		交流パーティー	
	午後				
10月30日(日)	午前	火の国アピール、引継式 13:30~14:30 ボランティアトーク 14:30~15:30 閉会式 15:30~15:40		テーマ別の集い (分科会/41テーマ)	交流広場 ブロックごとに 時間が 異なります
	午後				

印のイベントは、当日でも参加いただけるものです。入場は無料です。
印のイベントは、参加募集を終了しています。

特集

第14回全国ボランティアフェスティバル

火の国くまもと

現在、全国各地で多くのボランティアが活躍しています。その活動は、災害救援や保健・医療・福祉の支援、さらには、環境保全や国際協力などさまざまな分野に広がりをを見せています。

県では、この大会の開催をきっかけに、県民の皆さんのボランティアに対する理解と関心が深まり、その活動が一層盛んになることを目指しています。

みんなでボランティアの輪を広げていきましょう。

メイン会場と県内6ブロックで開催します。

ふれあい広場、交流広場とは
ボランティアをより身近に感じてもらえる「ボランティア体験コーナー」やボランティア・市民活動を紹介するコーナー、地元の特徴ある「人、物、食」を中心とした「おもてなしのコーナー」など楽しい催し物が盛りだくさん。
見て、食べて、そして、体験してください！



県北ブロック
交流広場
30日(日)9:00~14:00
湯の端(はた)公園、
八千代座(やちよざ)など(山鹿市)

阿蘇ブロック
交流広場
30日(日)9:00~16:00
阿蘇市阿蘇総合センター
(阿蘇市)

県央ブロック
交流広場
30日(日)10:00~17:00
熊本城、熊本市民会館など
(熊本市)

天草ブロック
交流広場
30日(日)
9:30~15:00
本渡市体育館、
本渡市民センター
(本渡市)

県南ブロック
交流広場
30日(日)9:30~16:00
水俣市立総合体育館
(水俣市)

人吉・球磨ブロック
交流広場
30日(日)9:00~15:30
人吉市カルチャーパレス
(人吉市)

メイン会場
30日(日)13:30~15:40
熊本市民会館(熊本市)

プログラム
火の国アピール、引継式 13:30~14:30
アトラクション
県立盲学校アンサンブル部による演奏
ブロック会場からの報告 など
ボランティアトーク 14:30~15:30
八代亜紀さんと葉祥明さんに、自らのボランティア活動などについて、潮谷知事の進行でお話をさせていただきます。

八代 亜紀さん 葉 祥明さん 潮谷 義子 知事
閉会式 15:30~15:40

メイン会場
ふれあい広場
29日(土)10:00~17:00
グランメッセ熊本(上益城郡益城町)
熊本の特産品、おいしいものがいっぱい。また、テレビなどで子どもたちに人気のキャラクターも来場！大会と一緒に盛り上げます。



**ぜひ、あなたも
参加しませんか**

10月開催 情報一覧

この大会は、全国からのお客さまへのお土産作りをはじめ、お出迎えやご案内など、約2,000人の運営ボランティアに支えられています。

大会当日、全国のボランティアの方々と交流することも立派な「おもてなしボランティア」です。ぜひ、会場へお出かけください。ここでは、今からでも参加いただける行事をまとめてご紹介します。



運営ボランティアによるお土産のお手玉作り

	開催日	時間	会場	内容	お問い合わせ先	
主催事業	29日(土)	10:00~17:00	グランメッセ熊本(上益城郡益城町)	ふれあい広場	実行委員会事務局 ☎096-324-5456 FAX 096-324-5427	
		13:30~15:40	熊本市市民会館(熊本市)	引継式、ボランティアトーク、閉会式など		
	30日(日)	10:00~17:00	熊本城、熊本市市民会館など(熊本市)	交流広場		県央ブロック事務局 ☎096-322-2352 FAX 096-322-2352
		9:00~14:00	湯の端公園、八千代座など(山鹿市)			県北ブロック事務局 ☎0968-43-1134 FAX 0968-43-5926
		9:00~16:00	阿蘇市阿蘇総合センター(阿蘇市)			阿蘇ブロック事務局 ☎0967-32-1127 FAX 0967-32-4940
		9:30~16:00	水俣市立総合体育館(水俣市)			県南ブロック事務局 ☎0966-63-2047 FAX 0966-63-3570
		9:00~15:30	人吉市カルチャーパレス(人吉市)			人吉・球磨ブロック事務局 ☎0966-24-9192 FAX 0966-25-1117
9:30~15:00	本渡市体育館、本渡市民センター(本渡市)	天草ブロック事務局 ☎0969-24-0100 FAX 0969-22-4985				
協賛事業	18日(火)	10:30~11:00	各保育園近隣の公共の場など	保育所ボランティア活動の日	小天(おあま)保育園 ☎0968-82-2618 FAX 0968-82-3688	
	22日(土)	10:00~12:00	県内各地域(約50カ所)	県下一斉クリーン作戦	熊本県手をつなぐ育成会 ☎096-352-4149 FAX 096-352-4149	
		10:00~16:00	県内各地域	老人クラブ県下一斉社会奉仕の日	熊本県老人クラブ連合会 ☎096-324-2134 FAX 096-351-8029	
	23日(日)	13:30~16:00	熊本市市民会館(熊本市)	ホームレスへの理解を深めるセミナー	熊本ホームレス自立支援の会 ☎096-242-1833 FAX 096-242-1833	
	28日(金)	15:30~17:00	やつしろハーモニーホール(八代市)	ふれあい・いきいきサロン全国研究交流会の交流広場	八代市社会福祉協議会 ☎0965-32-2807 FAX 0965-35-8171	
	29日(土)	16:00~17:30	水前寺共済会館(熊本市)	今なぜ国際ボランティアなのか!(講演会)	熊本市国際交流振興事業団 ☎096-359-2121 FAX 096-359-5112	
	30日(日)	9:30~11:30	上江津湖周辺(熊本市)	水面に輝く「ふれあい」探鳥会	日本野鳥の会熊本県支部 ☎096-380-5301 FAX 096-380-5301	
		10:00~12:00	熊本市産業文化会館(熊本市)	青少年赤十字のつどい	日本赤十字社熊本県支部 ☎096-384-2111 FAX 096-383-9486	
		13:00~15:00	熊本信愛女学院高等学校(熊本市)	ボランティア活動を通しての国際理解教育の推進(活動報告など)	熊本信愛女学院高等学校 ☎096-354-5355 FAX 096-324-7292	
			ホテルルートイン熊本駅前(熊本市)	外出支援フォーラム2005	熊本外出支援ネットワーク ☎096-312-8411 FAX 096-319-8040	

お問い合わせ先 実行委員会事務局 ☎096-324-5456 FAX 096-324-5427
 電子メール vof@kumashakyo.jp ホームページ http://www.vf-kumamoto.jp/

広がれ! ボランティアの 輪

第2回

子どもとお年寄りの交流 産山村子どもヘルパー活動

お年寄りとの触れ合いを

久住連山を一望できる豊かな自然に囲まれた阿蘇郡産山村立山鹿小学校(佐藤増夫校長)。全校児童七十六人のこの小学校では、総合的な学習の時間などを利用して、一人暮らしのお年寄りを対象にした「子どもヘルパー活動」に取り組んでいます。



自宅訪問(窓ふき)

活動しているのは、四、六年生全員の四十二人。民生委員やシルバヘルパーと一緒に「子どもヘルパー活動」に取り組んでいます。活動しているのは、四、六年生全員の四十二人。民生委員やシルバヘルパーと一緒に「子どもヘルパー活動」に取り組んでいます。

手紙から「直接顔の見える活動」へ

きっかけは、平成九年度から産山村社会福祉協議会の「やまびこネットワーク事業」に参加し、一人暮らしのお年寄りに手紙を書く活動を行ったこと。その後、「直接顔が見える活動をしたい」という子どもたちの希望で、十二年度から子どもヘルパー活動が始まりました。

「おいちゃんおばあちゃんが笑顔で喜んでくれてうれしかった」「お手伝いの後、昔の話や



ふれあいサロン(ミニゲーム)

学校の事など、一緒にお話しする時が一番楽しい」と、子どもたちはお年寄りとの触れ合いを楽しみながら、この活動にやりがいを感じています。「六十五歳以上の方が三十分を超えてこの村で、子どもたちが高齢化や福祉について関心を持ち、自主的に行動できるようにしてほしい」と筑紫聖文(ちくしきよみかみ)教頭先生は話します。

さらに広がる「子どもヘルパー活動」

山鹿小学校では、昨年からは、毎週水曜日の朝の約十分間、校庭の清掃を行う「ボランティア」という活動が子どもたちの中で自発的に始まりました。「まず、自分たちの学校からきれいにしたい」と、これからは、家の近くでも、困っているお年寄りがいたら助けてあげたい」と子どもたち。中学校に進学した後も、「ジュニアヘルパー活動」として継続されるこの「子どもヘルパー活動」。着実にボランティアの輪が広がりをみせています。



山鹿小学校の子どもたち

雄大な大地と美しい水、きれいな空気。豊かな自然の中で育てられる安全安心な農産物は、わたしたちの大切な財産です。

熊本県では、生産量が日本一のスイカ、トマト、い草、甘夏みかん、不知火(デコポン)、宿根カスミンウをはじめ、多彩な農産物が作られています。また、土づくり、減農薬、減化学肥料に取り組む「エコファーマー」の認定者数が全国1位など、安全や環境に配慮した農業を進めています。一方、多様な消費者ニーズに対応できる農産物づくりなど、新たな展開が求められています。

そこで、県と農業団体などでは、一緒になって、「もう一口!大きくなろう」をキャッチフレーズに、次の3つを柱とする「元気人気くまもと農業運動」に取り組んでいます。



熊本の農産物

元気いっぱい 人気広がるくまもと農業!!

元気人気くまもと農業運動 合言葉は「挑戦と連携」

~「くまもとの新しい農業のカタチ」を一緒につくっていきましょう~

特色ある農産物づくりによる「くまもと農業の元気づくり」の推進

「安全安心な農産物づくり」を基本に、新しい販売流通の方法を取り入れながら、個性ある農産物や地域特産品など特色ある農産物づくりを進めます。



温州みかん「肥のあかり」



「サラダたまねぎ」



ヤーコン (野菜の一つ)

いちご「ひのしずく」の収穫



安全・環境に配慮した「くまもとグリーン農業」の推進

食の安全や環境問題に対する関心が高まる中、自然との共生を目指し、減農薬、減化学肥料栽培や家畜排せつ物堆肥の有効活用など安全や環境保全を重視した農業を進めます。



黄色蛍光灯設置ハウス

黄色蛍光灯の設置により、夜行性の害虫の侵入を防ぎ、減農薬につながっています。

堆肥の散布
牛や豚などの家畜排せつ物を堆肥にし、田畑に散布することで、資源の有効活用と土づくりを行います。



生産者と消費者の共生による「くまもと食・農ルネサンス」の推進



子どもたちの稲刈り体験



「くまもと食の名人」による郷土料理教室

農業・農村の持つ魅力や役割をあらためて見直し、地産地消の推進や食文化の継承、都市と農村の交流を進めます。

この運動のシンボルマークは、阿蘇山と、そのすそ野に広がる農地を描き、豊かな水と大地、変化に富んだ地形を表しています。また、笑顔と新芽を組み合わせ、くまもと農業の再生と飛躍もイメージしています。



シンボルマーク

運動では

このような取り組みを進めています。

県民の皆さん！
もう一口！大きくなるぞ！



農業の元気づくりプロジェクト

肉用鶏の「天草大王」、いちごの「ひのしずく」、不知火の新品種「肥の豊」、い草の「ひのみどり」などの新品種の導入・普及拡大や生産履歴の記帳による米の品質管理などの「個性化・こだわり農産物づくり」に取り組みます。また、みかん、ナシなどの海外向け輸出の開拓や、切り花のバケツト輸送など販売流通経路の拡大などに取り組みます。

「肥の豊」を含めた「不知火」のうち品質基準を満たしたものがデコポン(JA熊本果実連の登録商標)です。



不知火の新品種「肥の豊」
酸が低くておいしい



いちご「ひのしずく」
果実が大玉の甘いいちご

バケツト輸送
水を入れた容器に、切り花を縦に差し産地から市場や小売店へ届けます。



肉用鶏「天草大王」
歯応えとうま味のある地鶏



グリーン農業推進プロジェクト

安全安心な農産物を消費者の皆さんにお届けするため、県が定めた減農薬や減化学肥料などの基準で栽培された熊本型特別栽培農産物の「有作くん」や、「エコファーマー」などの環境に配慮した農業の取り組みを、より多くの皆さんにお知らせしていきます。



「うまか～！くまもと元気の日」は毎月第2週の金・土・日曜日

食・農ルネサンスプロジェクト

県内のどこでも農林水産業や農山漁村の豊かさを体験・体感できる「うまか～！くまもと元気の日」を設けます。この日に各地で行われるイベントや、元気の日を応援し県民の皆さんが県産品を購入しやすいように取り組んでいる地産地消協力店などを、「熊本県地産地消サイト」(10月6日掲載)で紹介します。なお、地産地消協力店はのぼりを掲げます。

皆さんで「うまい熊本！」を探しに出かけてみませんか！

詳しくは、県農政課または最寄りの県地域振興局にお尋ねください。

農山漁村に行ってみよう



農林水産業を体験してみよう



旬の県産品を味わってみよう



お問い合わせ先 / 熊本県農政課 政策班 ☎ 096-383-1111(内線5322) FAX 096-383-3270
電子メール nousei@pref.kumamoto.lg.jp 熊本県地産地消サイト <http://cyber.pref.kumamoto.jp/chisan/>

知事室から



熊本県知事 瀬谷 義子

大型で強い台風一四号で被害を受けられました皆様に関心からお見舞いを申し上げます。

さて、今月末、「第十四回全国ボランティアフェスティバル火の国くまもと」が開催されます。県内各地では、ボランティアの方々が「熱心」を全国に発信しようと、精力的に準備を進めておられます。

本県は、日本赤十字社やスペシャルオリンピックス日本の発祥地として、歴史的にもボランティア活動とのつながりが深く、今回の開催は大変意義深いと考えています。この大会を契機に、多くの皆様にボランティアに対する理解と関心を深めていただき、新たな交流の輪が大きくなっていくことを願っています。

また、今回ご紹介した「元気人気くまもと農業運動」では、生産者をはじめ幅広い分野の皆様とのパートナーシップを大切にしながら、安全や環境に配慮した個性的でこだわりのある農産物づくり、さらに農産物の販売流通経路の拡大にも積極的に取り組んでいるところです。

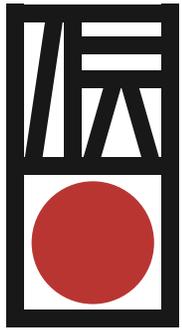
全国からのお客様には、熊本ならではの旬の農産物をはじめ、豊かな自然や文化などをお楽しみいただくとともに、熊本ファンになっていただきたいと思います。県民の皆様のご参加と心からのおもてなしを、ぜひ、お願いいたします。



イベント紹介 参加者募集



「第22回伝統的工芸品月間 国民会議全国大会」開催



有田焼や輪島塗など国の指定を受けた207品目の優れた伝統的工芸品が全国から熊本に集まります。匠(たくみ)の技を目の前で見る実演コーナーのほか、製作体験コーナーや展示・販売のコーナーもあります。この機会に匠の技を見て、触れて、感動してみませんか。

伝統マーク/経済産業大臣指定伝統的工芸品に付けられるマークです
会期/11月3日(木・祝)~6日(日)
場所/グランメッセ熊本(上益城郡益城町)
入場料/無料

お問い合わせ先 熊本県伝統的工芸品月間推進協議会事務局(熊本県商工政策課内)
☎096-383-1111(内線5128・5129)
FAX 096-385-5850
電子メール shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

「くまもと教育の日」記念 特別講演会 開催

11月1日の「くまもと教育の日」制定を記念して、ノーベル物理学賞を受賞した小柴昌俊博士の講演会を開催します。
日時/11月23日(水・祝)13:30~
場所/熊本テルサ(熊本市)
演題/「やれば、できる」
定員/700人(応募者多数の場合は抽選)
申込方法/はがき、FAX、電話、電子メール
申込期限/10月20日(木)まで 入場料/無料
このほか、10月下旬から11月末までの期間を中心に、県内各地域で、学校や市町村教育委員会などにより教育に関するさまざまな行事が行われます。

お問い合わせ先 熊本県教育政策課 政策・情報班
☎096-383-1111(内線6613)
お申し込み先 FAX 096-384-1509
電子メール kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

「県政ふれあい教室」参加者募集

体験学習を通じて、県の取り組みを分かりやすく学べます。

テーマ	期 日
水とみどりの森づくり	11/1(火) 11/6(日)
バイオマスって何だろう?	11/9(水)
食の安全・安心と食育	11/12(土) 11/13(日) 11/16(水)

出発地/熊本交通センターおよび県庁(目的地へはバスで移動)
対象者/小学生以上の県内在住者(小学生は保護者同伴)
定員/各回40人程度(応募者多数の場合は抽選)
申込方法/はがき、FAX、電話、電子メール
申込期限/10月11日(火)まで
参加料/無料(一部のコースは実費負担あり)

お問い合わせ先 熊本県広報課 報道・広聴班
☎096-383-1111(内線3134)
お申し込み先 FAX 096-386-2040
電子メール kouhou@pref.kumamoto.lg.jp

「新エネルギー講演会」のご案内

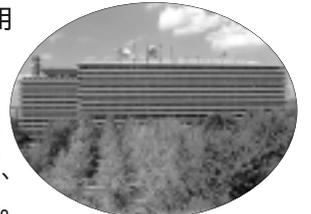
タレントの清水國明さんが、地球環境に優しい「新エネルギー」について語ります。
日時/11月5日(土)13:30~
会場/熊本市役所14階大ホール 定員/300人(先着順)
申込方法/はがき、FAX、電話、電子メール
申込期限/10月28日(金)まで 入場料/無料



お問い合わせ先 熊本県土地資源対策課 エネルギー班
☎096-383-1111(内線3583) FAX 096-382-4822
お申し込み先 電子メール tochishigen@pref.kumamoto.lg.jp

身体障害者を対象とする熊本県職員採用選考試験のご案内

身体障害者の方を対象とする熊本県職員採用選考試験を行います。
受付期間/10月3日(月)~10月14日(金)
試験日/11月12日(土)~11月13日(日)
「試験案内・受験申込書」は県庁新館1階情報プラザ、各地域振興局、福祉総合相談所などで配布しています。



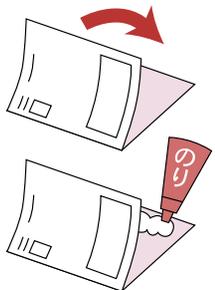
お問い合わせ先 熊本県人事委員会事務局 総務課 任用係
☎096-383-1111(内線6834) FAX 096-387-4813
電子メール jinisoumu@pref.kumamoto.lg.jp

ご意見・ご感想をお寄せください。

ご紹介した特集記事やその他の記事について、皆さんのご意見・ご感想をお待ちしています。いただいたご意見などは、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。はがきは平成18年3月31日まで有効です。今回号のみでなく、次号以降についてのご意見にもお使いください。お送りいただいた方には、抽選でユニバーサルデザイン 商品を差し上げます。なお、ご記入いただいた情報は、上記目的以外には使用しません。また、ご意見・ご感想などは、電子メールでも受け付けています。(左下の電子メールアドレスまで)ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、すべての人が生活しやすい社会のデザインのことをいいます。



切り取りはがきの作り方



キリトリ線に沿って切り抜き、中央で山折りに。内側になる面全体にのりを付け、しっかりと合わせます。

お問い合わせ先 熊本県広報課
☎096-385-2096
FAX 096-386-2040

電子メール kouhou@pref.kumamoto.lg.jp

該当する項目に を付け、その理由をご記入ください。

特集について(月号)
おおむね理解できた ・ 理解できなかった
(理由)

特集以外の内容についてのご意見・ご感想があればご記入ください。

「県からのたより」について
読みやすい ・ 読みにくい
(理由)

そのほか、本誌に関するご意見・ご提案があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

郵便はがき

8 6 2 8 7 9 0



差出有効期間 平成18年3月31日まで
(切手はらずにお出ください。)

熊本県庁
熊本市水前寺六一一
一
熊本県庁
広報課
行
(受取人)

〒			
住所			
氏名	ふりがな	年齢	歳
		性別	男 女

(差し支えない範囲でお書きください。)

県からののお知らせ

「こども総合療育センター」が全面オープンしました！



宇城市にある「こども総合療育センター」は県内の障害児療育の拠点施設として、機能を拡充し、10月1日(土)に全面オープンしました。

「心身障害児総合通園センター」を新設し、肢体不自由、知的障害、自閉症、重複障害などのさまざまな障害に関する相談や診断、治療、訓練などを実施します。

お問い合わせ先 熊本市こども総合療育センター 総務課
☎0964-32-1143
FAX 0964-32-1179
電子メール sougouiku@pref.kumamoto.lg.jp

わたしたちの食の安全安心がさらに高まります！



無登録農薬などを使って生産された県産農林水産物の出荷・販売は、これまで法律で規制されていませんでしたが、10月1日(土)から「熊本県食の安全安心推進条例」に基づき禁止されました。県では、安全安心な農林水産物を県民の皆さんにお届けするため、食の安全安心の確保に向けた取り組みを着実に進めていきます。

お問い合わせ先 熊本県食の安全・消費生活課 食の安全・食育推進班
☎096-383-1111(内線7427)
FAX 096-382-7403
電子メール syokunoanzen@pref.kumamoto.lg.jp

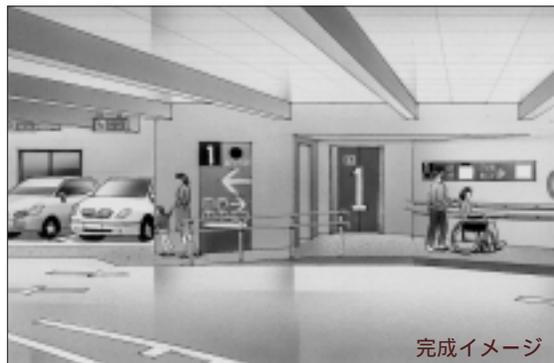
市場公募地方債を発行します



県では、広く民間市場から資金を募る「市場公募地方債」を発行しています。本年度は7月に5年債100億円を発行したのに続き、10月に10年債200億円を発行し、10月5日(水)から募集を始めます。購入方法など詳しいことについては、お近くの銀行、証券会社などにお問い合わせください。

お問い合わせ先 熊本県財政課 起債班
☎096-383-1111(内線3276)
FAX 096-382-7815
電子メール zaisei@pref.kumamoto.lg.jp

県営有料駐車場が新しくなります！



熊本市安政町にある県営有料駐車場が、11月1日(火)から新しくなります。ユニバーサルデザインに配慮し、駐車幅の拡大や障害者用駐車スペースの増設、多機能トイレの設置、案内表示を分かりやすくするなど、誰もが利用しやすい駐車場になります。皆様のご利用をお待ちしています。

お問い合わせ先 熊本県企業局経営課 経営第一班
☎096-383-1111(内線6403)
FAX 096-384-9114
電子メール keiei@pref.kumamoto.lg.jp

建設業の経営相談窓口をご利用ください！



県では、経営改善や新規成長分野への進出などに取り組む建設事業者の相談窓口を開設しています。

建設業に詳しい相談員が無料で相談に応じますので、お気軽にご利用ください。

日時/毎週火曜日と木曜日(祝日の場合は翌日)
9:00~17:45(12:00~13:00を除く)
場所/熊本県中小企業支援センター
〔(財)くまもとテクノ産業財団内〕
上益城郡益城町大字田原2081-10
☎096-289-2438
FAX 096-289-2457
相談方法/来所または電話

お問い合わせ先 熊本県監理課 建設業係
☎096-383-1111(内線6020)
FAX 096-381-5404
電子メール kanri@pref.kumamoto.lg.jp

ご利用ください！「水とみどりの森づくり事業」



県では、4月に導入した「水とみどりの森づくり税」を活用し、県民参加の森林づくりを進めるため、森林ボランティアや里山林の保全活用、学校林を活用した森林環境学習などの活動に対する各種助成支援、高校生・大学生などによる森林作業体験研修などを行います。詳しくは、県のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先 熊本県森林整備課 みどり推進室
☎096-383-1111(内線5618)
FAX 096-383-7704
電子メール shinrinseibi@pref.kumamoto.lg.jp

県広報のご案内

広報誌

「県からのたより」 偶数月発行



「コラためんなる」 奇数月発行

第35号「すぐに役立つ!食の安全安心」

【配置場所】

県庁、地域振興局などの県機関、市役所・町村役場、主な郵便局・金融機関、一部の書店・コンビニエンスストアなど

「点字版・録音(音声)版広報誌」

「県からのたより」「コラためんなる」の点字版、録音(音声)版。詳しくは、熊本県点字図書館まで
☎096-383-6333 FAX 096-384-7821

テレビ 特別番組などによる放送時間の変更あり

KAB「くまけん」

毎週月曜日 19時54分~20時(字幕入り)

TKU「くまもと元気印」

毎週火曜日 21時54分~22時(手話入り)



ラジオ

RKK「ふれあいくまもと」

月・水・金曜日 10時25分~27分
火・木曜日 10時25分~30分

FMK「県庁ダイアリー」

月~木曜日 16時27分~30分 金曜日 16時32分~35分

メールマガジン

「気になる!くまもと」毎週木曜日 無料配信中
熊本県の魅力や最新情報などをいち早く「電子メール」と「専用サイト」でお届けしています。
県産品が当たる登録キャンペーン実施中!
お申し込みは、次のアドレスからどうぞ。

<http://www.kininaru-k.jp/>

県庁舎見学のご案内

随時受け付けています。事前に予約が必要です。お問い合わせは、熊本県広報課まで。
☎096-383-1111(内線3134)

県広聴制度のご案内

知事への直行便

県政へのご意見・ご提案などを専用封筒と便せんなどで受け付けています。専用封筒と便せんは、市役所・町村役場をはじめ公共施設などに置いています。

知事への提言広場

電子メールによる県政へのご提言などを受け付けています。県のホームページの「ようこそ知事室」から送信できます。

県民行政相談室(県庁本館2階)

県行政に関するご相談をお受けしています。
月~金曜日、9時~12時、13時~16時
☎096-382-3504

県政パブリック・コメント手続

県民生活に関係の深い計画などを策定する際に、案の段階で、期間を設けてご意見を募集しています。詳しくは県のホームページをご覧ください。

くに 郷づくり通信

阿蘇地域

「ASO田園空間博物館」へ お出掛けください



「ASO田園空間博物館」総合案内所

「ASO田園空間博物館」とは、阿蘇市全体を屋根のない大きな博物館に見立て、阿蘇の自然や景観、建物、人などの地域資源を展示物として紹介していくものです。地域の大切な資源を守り育て、未来へとつないで活用していくことが、この取り組みの目的です。

ASO田園空間博物館の拠点となる総合案内所はJR阿蘇駅前にあります。ここでは展示物となる地域資源を地図などで紹介しているほか、パソコンやパンフレットなどを配置し、阿蘇地域の観光に関するさまざまな情報を提供しています。休憩所もありますので、阿蘇にお越しの際は、気軽にご利用ください。

現在、ASO田園空間博物館の会員を募集しています。「阿蘇の案内をしてみたい」「博物館の企画、広報に携わりたい」という方は、ぜひ、ご応募ください。

お問い合わせ先 / ASO田園空間博物館事務局
☎ 0967-35-5077 FAX 0967-35-5085
電子メール info@aso-denku.jp
ホームページ http://www.aso-denku.jp/



上益城地域

史跡としての価値が高まる 木山城跡公園



木山城跡公園

上益城郡益城町には、中世に栄えた木山氏代々の居城であった木山城跡があります。

木山城跡は平成4年から公園として整備され、桜の名所として、また、見晴らしの良い憩いの場として親しまれています。今年3月、公園内から古墳時代中期(4世紀末~5世紀初め)の石棺が発見されました。発掘調査の結果、人骨二体のほか、勾玉(まがたま)や管玉(くだたま)などの装飾品が多数出土しました。昭和57年に発見された「城の本(しろのもと)古墳」に次ぐ2例目となった今回の古墳は「城の本2号墳」と名付けられました。こうした発見は、古墳時代にこの地域に権力者が存在していたことの貴重な証しであり、史跡としての木山城跡の価値も一層高まっています。

この公園は、進入路の段差の解消や防護柵の設置など、安全で誰もが使いやすいユニバーサルデザインに配慮して整備されています。

文化の秋、木山城跡の小高い丘に立ち、熊本の歴史に思いをめぐらせてみませんか。

お問い合わせ先 / 益城町教育委員会 生涯学習課
☎ 096-286-3111 FAX 096-286-4523
電子メール iki-iki-manabi@town.mashiki.kumamoto.jp



来て見てだより

県施設の催しご案内

県立美術館本館(熊本市) ☎096-352-2111
http://www.museum.pref.kumamoto.jp/

10月21日(金)~12月4日(日)
第25回熊本美術展「小代焼」

400年の歴史ある小代焼の全容を紹介する初めての大展覧会。その力強く野性的な魅力を陶器300点と関連資料多数でたどります。
小代焼「双魚(そうぎょ)鉢」休館:月曜日(祝祭日の場合は翌日)
有料:一般600円(480円)、大学生400円(320円)
高校生以下は無料 ()は前売・団体料金

伝統工芸館(熊本市) ☎096-324-4930
http://cyber.pref.kumamoto.jp/kougei/

10月25日(火)~11月27日(日)
熊本の人間国宝と日本工芸会正会員展
熊本出身の人間国宝の作品をはじめ、日本工芸会正会員の作品など優れた作品を紹介し。
休館:月曜日(祝祭日の場合は翌日)
有料:大人200円、大学生130円、高校生以下無料

県立図書館(熊本市) ☎096-384-5000
http://www.library.pref.kumamoto.jp/

10月22日(土)10:00~15:30 第4回熊本県童話発表大会
地方大会11ブロックから選ばれた子ども22人の語りと熊本(ろう)学校児童(1人)の手話による語り。
無料。会場:熊本県立劇場(熊本市)

装飾古墳館(山鹿市) ☎0968-36-2151
http://www.kofunkan.pref.kumamoto.jp/

11月3日(木・祝)・6日(日)・13日(日)・20日(日)・23日(水・祝)
「くまもと教育の日」事業
古墳館ですごそう!い~い、一日
勾玉作りやミニ灯籠(とうろう)作りなど家族で楽しめるイベントが盛りだくさん。有料:勾玉作り1個200円、ミニ灯籠作り1個1,600円(20個限定)
申込:電話(先着順) 申込受付:10月4日(火)~

県立劇場(熊本市) ☎096-363-2233
http://www.kengeki.or.jp/

平成18年1月25日(水)18:00開場 18:30開演
レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」全幕
チャイコフスキーの傑作「白鳥の湖」を、170年の歴史を持つ名門、レニングラード国立バレエにより上演します。
有料:S席10,000円、A席8,500円、B席7,000円
各席とも学生半額 障害者割引あり

くまもと県民交流館パレア(熊本市) ☎096-355-4312
http://www.parea.pref.kumamoto.jp/

12月3日(土)~4日(日) パレアフェスタ2005
「『なりたい私』を育てよう!」をテーマに「キャリア形成支援」にスポットを当てたNPOなどの団体とのパートナーシップによる企画。講演会やワークショップ、パネル展示などを開催します。一部有料。

環境センター(水俣市) ☎0966-62-2000
http://www.kumamoto-eco.jp/ FAX 0966-62-1212

10月16日(日)13:00~ エコライフ体験教室
エコショッピング、エコカルテ、エコキッチン、エコスリムの4つの分科会に分かれて、環境に優しい暮らし方を学びます。無料。定員:50人 対象:中学生以上
申込:電話またはFAX(申込多数の場合抽選)
申込期限:10月9日(日)まで 場所:球磨郡あさぎり町

農業公園(カントリーパーク) 菊池郡合志町
http://www.country-park.jp/ ☎096-248-7311

10月7日(金)~16日(日) 秋のバラまつり
75種2,600株の、色とりどりのバラが見どころです。期間中は、バラ苗などの販売や物産展など、さまざまなイベントも開催。
入園料:大人310円、高校生以下無料

菊池少年自然の家(菊池市) ☎0968-27-0066
http://www.parea.pref.kumamoto.jp/manabi/kikuchi/

10月16日(日)9:30~
「くまもと教育の日」事業「菊少フェスティバル」
施設を開放し、楽しい活動と交流を通して、少年自然の家について理解していただくとともに、施設と地域の連携を深めます。
有料:1人1,000円程度
定員:100人 対象:小学生~高校生・家族・地域の住民 など
申込:電話(申込多数の場合抽選) 申込期間:10月8日(土)まで

グランメッセ熊本(上益城郡益城町)
http://www.grandmesse.or.jp/ ☎096-286-8000

11月11日(金)~13日(日)10:00~17:00
第11回くまもと物産フェア
県内各地域の特産品、郷土料理、民芸品など参加企業400社による県内最大級の物産展。入場無料。

アスペクタ(阿蘇郡南阿蘇村)
お問い合わせ先/熊本県観光物産総室 ☎096-381-8510

10月16日(日)9:00開場 12:00開演
COUNTRY GOLD 2005
チャーリー永谷や本場アメリカから来日したえりすぐりのカントリーミュージシャンたちによる演奏。
有料:8,000円(前売7,000円)

豊野少年自然の家(宇城市) ☎0964-45-3855
http://www.parea.pref.kumamoto.jp/manabi/toyono/

12月10日(土)~11日(日)[1泊2日]
家族でチャレンジ~間伐・火おこし体験、木工品づくり~
家族で間伐や火おこし、木工品づくりの体験を通して、木や森の恵みを知るとともに、家族のきずなを深めほかの家族との交流を広めませんか。
有料:1人3,000円程度 定員:5家族
対象:小学生または中学生を含む家族 申込:電話(先着順)
申込期間:11月19日(土)~12月4日(日)8:30~17:00

天草青年の家(上天草市) ☎0969-56-1650
http://www.parea.pref.kumamoto.jp/manabi/amakusa/

11月5日(土)~6日(日)[1泊2日] めざせ!遊びの鉄人
「くまもと教育の日」事業 手作り遊びや野外ゲームなどに挑戦して、君も遊びの鉄人を目指そう!
有料:1人3,000円程度 定員:50人 対象:小学生、中学生
申込:電話(先着順) 申込期間:10月23日(日)~11月1日(火)

あしきた青少年の家(葦北郡芦北町) ☎0966-82-3092
http://www.parea.pref.kumamoto.jp/manabi/ashikitay/

11月26日(土)~27日(日)[1泊2日、日帰りも可能]
あしきた芸能祭&潮風ウォーク
初日は、各地の伝統芸能や音楽、演芸を鑑賞し、2日目は健康講話や実技指導を受け、潮風の中、ウォーキング。
有料:3,000円程度 定員:100人程度 申込:電話(申込多数の場合抽選) 申込期間:10月22日(土)~11月12日(土)

このほかにも、いろいろな催しを行っています。詳しくは、各施設まで直接お尋ねください。

「県からのたより」へのご意見をお待ちしています。

〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県広報課「県からのたより」係
☎096-385-2096 FAX 096-386-2040 電子メール kouhou@pref.kumamoto.lg.jp
熊本県ホームページ http://www.pref.kumamoto.jp/



[i-mode・EZweb版]
http://www.pref.kumamoto.jp/mobile/i/
[Vodafone版]
http://www.pref.kumamoto.jp/mobile/v/



17 総政 広
001-3